

千葉大学大学院園芸学研究科入学者受入れの方針

1. 千葉大学大学院園芸学研究科の求める入学者

千葉大学大学院園芸学研究科は「食と緑」に関する課題に対して、国際的な幅広い視野から教育研究を行っています。博士前期課程では、専門分野の学識を深化させ、高度の専門性を有する職業人や研究者に必要な能力を身につけられる人を求めています。博士後期課程では、専門分野の更に深い学識の蓄積と学際的・総合的視野を涵養し、自立した研究者あるいは研究・行政等の組織統括者に必要な能力を身につけられる人を求めています。

2. 入学者選抜の基本方針

千葉大学大学院園芸学研究科は、本研究科の教育理念・目標に見合う学生を選抜するために、博士前期課程では一般入試、博士後期課程では一般入試の他に進学者入試を行っています。博士前期課程では、学力検査（筆記試験・口頭試問）、成績証明書などを組み合わせて志願者の能力や資質を総合的に評価し、博士後期課程では学力検査（筆記試験・口頭試問）、研究計画書などを組み合わせて志願者の能力や資質を総合的に評価します。また、国費留学生等には学力検査を一部免除することがあります。

【博士前期課程】

環境園芸学専攻

① 生物資源科学コース

ア. 生物資源科学コースが求める入学者

生物資源科学コースは、主に園芸植物の栽培・育種による生産技術の開発、生物資源の生産に関わる土壌、気象、生物、化学物質などの環境要因の解析、生物資源の有効活用などに関わるバイオテクノロジーについての幅広い教育研究を行っています。上記分野の学識を修得して国際的にも通用する応用力を身につけた高度専門職業人や研究者を目指す人を求めています。

イ. 入学者選抜の基本方針

生物資源科学コースは、コースの教育理念・目標に見合う学生を選抜するために、学力検査（筆記試験・口頭試問）、成績証明書による志願者の能力や資質を総合的に評価する一般入試を行っています。また、国費留学生等には学力検査を一部免除することがあります。

② 緑地環境学コース

ア. 緑地環境学コースが求める入学者

緑地環境学コースは、緑と人の環境に関わる専門職や研究職を志し、研究の出発点として重要な意欲や好奇心と論理的思考能力を持ち、関係の専門分野について体系的に理解し、学術的コミュニケーションを国際的に行うための基礎学力を有している人を求めています。

イ. 入学者選抜の基本方針

緑地環境学コースは、コースの教育理念・目標に見合う学生を選抜するために、学力検査（筆記試験・口頭試問）、成績証明書による志願者の能力や資質を総合的に評価する一般入試を行っています。また、国費留学生等には学力検査を一部免除することがあります。

③ 食料資源経済学コース

ア. 食料資源経済学コースが求める入学者

食料資源経済学コースは、文理融合的な素養を踏まえつつ社会科学の手法・知識を習得し、フードシステム全体を見渡しなが実践的な経営戦略・施策を立案する能力、及び農村の多様な資源と自然環境を評価しながら適切に管理し、持続的な開発を行える能力を身につけた人材を養成しています。上記分野の学識を深め、高度の専門性と国際性を有する職業人や研究者を目指す人を求めています。

イ. 入学者選抜の基本方針

食料資源経済学コースは、コースの教育理念・目標に見合う学生を選抜するために、学力検査（筆記試験・口頭試問）、成績証明書による志願者の能力や資質を総合的に評価する一般入試を行っています。また、国費留学生等には学力検査を一部免除することがあります。

【博士後期課程】

環境園芸学専攻

① 生物資源科学コース

ア. 生物資源科学コースが求める入学者

生物資源科学コースは、園芸植物の栽培・育種による生産技術の開発、生物資源の生産に関わる土壌、気象、生物、化学物質などの環境要因の解析、生物資源の有効活用などに関わるバイオテクノロジーについての幅広い教育研究を行っています。上記分野の専攻によって、更に深い学識の蓄積と学際的・総合的視野を身につけた研究者あるいは研究・行政等のリーダーを目指す人を求めています。

イ. 入学者選抜の基本方針

生物資源科学コースは、コースの教育理念・目標に見合う学生を選抜するために、学力検査（筆記試験・口頭試問）、研究計画書などを組み合わせて志願者の能力や資質を総合的に評価する一般入試と進学者入試を行っています。また、国費留学生等には学力検査を一部免除することがあります。

② 緑地環境学コース

ア. 緑地環境学コースが求める入学者

緑地環境学コースは、緑と人の環境に関わるより高度な専門職業人や研究者を志し、探究心と論理的思考能力及び科学的批判精神を有し、自ら研究方法の組み立てや研究体制のマネジメントを行える主体性と様々な状況に対応できる柔軟性をもって、関係の専門分野について体系的に理解し、学術的コミュニケーションを国際的

に行う学力を有している人を求めています。

イ. 入学者選抜の基本方針

緑地環境学コースは、コースの教育理念・目標に見合う学生を選抜するために、学力検査（筆記試験・口頭試問）、研究計画書などを組み合わせて志願者の能力や資質を総合的に評価する一般入試と進学者入試を行っています。また、国費留学生等には学力検査を一部免除することがあります。

③ 食料資源経済学コース

ア. 食料資源経済学コースが求める入学者

食料資源経済学コースは、高度な社会科学の手法・知識を習得し、フードシステム全体を見渡しながら実践的な施策を立案する能力、及び農村資源と自然環境の評価・管理と持続的な開発を行える能力を身につけた人材を養成しています。上記分野について深い学識を蓄積するとともに、学際的及び国際的視野を涵養し、研究者あるいは研究・行政等の組織統括者を目指す人を求めています。

イ. 入学者選抜の基本方針

食料資源経済学コースは、コースの教育理念・目標に見合う学生を選抜するために、学力検査（筆記試験・口頭試問）、研究計画書などを組み合わせて志願者の能力や資質を総合的に評価する一般入試と進学者入試を行っています。また、国費留学生等には学力検査を一部免除することがあります。